

# 日本の学童ほいくニュース です

2006年9月 東京都学童保育連絡協議会 豊島区南大塚3-37-10  
 TEL 5951-2789 FAX 5951-2795  
 URL: <http://www.gakuho-tokyo.jp> E-mail: [gakuho@a.toshima.ne.jp](mailto:gakuho@a.toshima.ne.jp)

夏休みが終わり普通の生活が戻ってきました。子どもたちは学校に、学童に毎日通います。その学童保育が楽しく、過ごしやすい場所になっているでしょうか？今月号の特集は「大規模 子どもからのSOS」学童保育の充実を目指しましょう。

## 今月号の一押し

### その1

### 特集・大規模 子どもからのSOS

私の学童保育もしっかりと大規模の流行(?)に乗り、現在79名の子どもたちがひしめきあって毎日の生活を送っています。夏休み中、子どもの数が50数名となり...「今日何か少ないねー」などと思わず口走ってしまった私たち(?)、大人数が当たり前になり、感覚がマヒしてしまったのでしょうか。群馬の岸さんの「子どもたちに落ちつきがなく、ちょっとさわったかすった程度のささいな事で言い合いになって大きなケンカに発展してしまったり、ギャーギャーと常にうるさく、指導員の先生が大きな声を出してもいっこうに静かになりません。」の記述に、大規模の実態はどこにも共通しているなーと。

さらに、滋賀の中村さんの「バレーコートほどの広さのグラウンドは、キックベースをする息子たちと、その傍らで一輪車や泥遊びなどいろいろな遊びをする子どもたちでいっぱいでした。」にびっくり!!宿題をするにも、ものすごいけんそうの中やらざるを得ず、とても静かな環境などつくってやれないのも同じであり..。

そんな中、野中さんは、何故大規模がいけないのかを、科学的な分析をもとに、子どもの成長・発達観から解いてくださいました。大人数の騒然とした中での生活は改善されなければならぬもの。そこを毎日の居場所にしなればならぬ子どもたちにとっては、子どもの権利からしても「虐待」に近しいものがあるのではないかと感じてしまいました。

## 9月号の特集

### 大規模 子どもからのSOS

#### やっぱり「適正規模」って大事

太田市宝泉第一どんぐりクラブ保護者 岸 恵美

#### あたりまえと書いてはけれど...

東丘J市八日市南部学童保育所保護者 中村 幸美

#### 昼間のきょうだいになれなかった子どもたち

千葉市丁瀬子どもルーム・海舟丁瀬子どもルーム

保護者OB 山下 百合子

#### 娘の一言に背中を押されて

小山市間々田小あおぞら学童クラブ

保護者OB 大高 芳子

#### のびのびと自分を出せる場を

筑紫野市二日市東学童保育所風の子クラブ

指導員 佐藤 雅彦

#### さいたま市の施策

さいたま市学童保育連絡協議会 加藤 哲夫

#### 学童保育の「適正規模」

元文京区柳町地区児童館長・学童保育指導員 野中 賢治



## 今月の都連協人

特集・子どもからのSOS  
学童保育の「適正規模」  
元文京区柳町地区児童館長・学童保育指導員  
野中 賢治

読者のひろば  
「本当に不思議だ」  
江東区保護者 大浦 藤子

ほいくニュース  
について

ほいく誌の感想、このニュースへの意見、いろいろお寄せください。  
作り手も募集しています。

## 今月号の一押しその2

### その1

#### 出会い 集い 父母会

#### 「必ず出席」が納得できるように

広島市江波留守家庭子ども会 中村 香苗  
父母会のおたより...なかなか活動をみんなに理解してもらえなかったり、協力し合えなかったりした時、つい「きつ 調子」の文章になってしまうことがありますよね。役員さんは忙しい合間を縫って、一生けん命一生けん命やっているからなおさら...。でも、学童保育はたくさんの人たちのつながりでつくられてきたもの。父母同士、手を取り合うことが大切です。中村さんが言うように「きつ 調子」の文章でなくても、子どもたちの育ちに目を向けていくことのできる父母会になればステキですね。

### その2

#### 編集後記の中で

「...80人くらいの子もたちと指導員が、大きなコンテナを囲んで作業をすると、足の踏み場も無い状況です。..指示を出す声は子どもたちの声に遮られ、狭い部屋でも拡声器を使わない場合は、どのくらい大きな声を出さなければ聞こえないのです。」とありました。確かに大規模になると、子どもたちの声も指導員の声もどんどん大きくなってしまふ。そしていつか、拡声器が生活の必需品になってしまったりして..。そんな中で、いったいどうやって「ホッとする」んだろう。学童保育が必要だから大規模になっている。でも、子どもたちのことを考えたら、大規模は絶対によくない。まだまだ、まだまだ学童保育が足りないということなんです。



#### 次号予告10月号

##### 特集・どうしよう?習い事・塾

- ・学童保育に通う子どもたちの習い事事情
- ・スポーツクラブに通ううえで知っておきたいこと

近藤良享

##### ずいそう

清水眞砂子

##### 講座・障害児の発達保障と生活づくり

白石正久

##### 子どもたちのまなざし

土佐 いく子

##### 試せばハマる家事のワザ

佐光紀子

カメラでこんにちわ/父母会/仕事・職場のいま/わたしは指導員/クイズ/まんが/子どものひろば/読者のひろば/ほか